

意見募集で寄せられた「意見の概要」

意見募集の期間：平成 21 年 11 月 25 日～12 月 24 日
意見の総数：272 通

【前回の意見募集：平成 21 年 3 月 16 日～4 月 16 日，220 通】
以下の件数の合計が意見の総数 272 を超えているのは，複数の項目について言及したものや，複数の人の意見を 1 通にまとめたものがあることによる。

項目ごとの意見の具体例

1 基本的な考え方 (40 件)

- 情報化社会の進展と漢字政策の在り方に関する意見
- 「改定常用漢字表」の性格や名称に関する意見
- 漢字数の増加に反対
- 漢字制限には反対

2 字種の追加・削除 (244 件)

※ 以下，括弧内は寄せられた件数（5 件以上要望のあった字）

- 追加希望のあったもの
玻 (95【前回：0】)，碍 (86【前回：20】)，鷹 (24【前回：22】)
- 1 次試案から削られたものの復活希望
諜 (7)，哨 (5)
- 2 次試案で追加されたものから削除希望のあったもの
錮 (13)，毀 (9)，勾 (6)

(参考 常用漢字表から削除する 5 字の復活希望)

勺 (4)，匆 (3)，銑 (3)，錘 (2)，脹 (3)

3 音訓の追加・削除 (19 件)

- 全体的に訓を増やすべき
- 同字異訓，異字同訓は増やすべきでない

4 字体 (67 件)

- 情報機器との関係で「叱・填・剥・頼」の許容について考慮すべき
- デザイン差として加える字について考慮すべき
- 試案の字体に賛成
- 追加される字種の字体をこれまでの字体と統一すべきである
→ (「しんにゅう (遡/遡など)」を統一すべきである)

5 その他 (27 件)

- 教育との関係について (漢字数の増加は負担となる)
- 読み書きの能力調査を行うべき